

実務経験が自家用電気工作物(契約電力500kW未満の需要設備の電気工事)の記載例

実務経験証明書

ふりがな	けんちょう じろう		生年月日	昭和60年1月1日
氏名	県庁 次郎			
現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇奈良市〇〇町〇-〇-〇 (TEL )			
現在の勤務先の名称及び所在地	名称	〇☆△電力株式会社 (TEL )		
	所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇奈良市〇〇町1-2-3		
実務経験の期間及び内容				
所属部署及び役職名	期間	職務の内容		
〇☆△電力株式会社 第一工事部 電気工事課 主任	平成28年4月1日 ～ 令和2年3月31日	認定電気工事従事者認定証 平成28年4月1日取得 左記の期間、認定電気工事従事者認定証を取得してから、電気主任技術者の監督のもと、自家用電気工作物の <b>需要設備のうち600V以下のもの</b> を対象に電気工事の作業に従事した。 主として、以下の工事の作業を行った。		
	期間の開始日は、認定電気工事従事者認定証交付日以降、かつ、勤務先の電気工事業(自家用電気工作物)の初回登録日(または、開始届出日)以降であること	・〇〇〇〇 ・〇〇〇〇 ・〇〇〇〇 ・〇〇〇〇 ※3～4項目以上記載	電線路を除く、低圧屋内電気工事に限る。 500kW未満であること	
		主な現場は、次のとおりである。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Aビル 受電電圧6,600V、契約電力300kW (従事期間平成28年8月1日～平成28年12月1日)</li> <li>・ Bホテル 受電電圧6,600V、契約電力400kW (従事期間平成29年7月1日～平成29年3月1日)</li> <li>・ Cビル 受電電圧6,600V、契約電力450kW (従事期間令和元年8月1日～令和元年12月31日)</li> </ul> (総工事件数〇〇〇件)		
		証明日は「期間」の終了日以降であること		
通算期間	4年0月	3年以上であること		
上記のとおり、実務経験を有することを証明します。				
令和3年4月1日 所在地 〒〇〇〇-〇〇〇〇 奈良市〇〇〇町1-2-3 法人名(法人以外の場合にあっては事業所名) 〇☆△電力株式会社		証明者が法人の場合は代表取締役印 個人事業主の場合は代表者の認印を押印		
代表者氏名(法人以外の場合にあっては任命権者等の氏名) 代表取締役 県庁 太郎 電気工事業者 登録または届出番号 奈良 都道府県 登録・届出 第〇〇〇〇〇号		委任状のない場合、証明者は代表取締役		
※経験が2社以上にまたがる場合は、それぞれの証明が必要 ※勤務先が建設業許可を取得している場合は、電気工事業開始届出番号(建設業許可番号「般-〇〇」、「特-〇〇」ではない)を、それ以外の場合は電気工事業登録番号を記載				